南郷谷

南郷谷は阿蘇カルデラの南部、阿蘇五岳とカルデラ壁の間にあります。面積 23 平方キロメートルの谷には、白川の川岸に沿った自然の段丘があります。これらの段丘は、さらに下流に位置する立野溪谷に流れ込む複数の溶岩流によって形成されたと考えられています。

白川の水は、阿蘇カルデラの壁の唯一の開口部である立野溪谷を通過してカルデラから流れ出ます。昔、溶岩が溪谷に流れ込んだとき、カルデラから水が流れ出る出口が部分的に塞がれました。溶岩が詰まった結果、これらの自然の段丘が形成されたと考えられています。

南郷谷には、中岳のふもととカルデラ壁の斜面にある放牧地と、根子岳のふもとの低温に強い野菜を栽培する畑もあります。谷の西部には数多くの温泉があります。